



今年は早くもあんずが開花 (3月6日撮影)

ゆり北

第267号 (24期 第11号)

光が丘ゆりの木北自治会

東京都板橋区赤塚新町

3-32-11-511

発行責任者 塩 原 継 雄

自治会にお入りください

四月十五日(日) 午前十時から総会開催



一九八三年三月二十六日、ゆりの木通り北団地(分譲住宅四四六戸、公団賃貸住宅三四一戸、計七八七戸)の入居が始まりました。団地内には官公署こそ無いものの、小学校、児童館、保育園、診療所二、銀行、スーパーよしや、店舗十二と、生活関連施設がひとつおりそろい、「まち」を形成していました。

入居半年後の九月二十五日、自治会結成総会が開かれ「みんなで参加、みんなで解決」を合い言葉に、ゆりの木北自治会が誕生しました。公団の賃貸住宅と分譲住宅が混在する団地は少なくありませんが、両者が合同でひとつの自治会を作る例はまれです。しかし、ゆりの木北団地の場合は、地域の安心、安全、環境問題を始め、夏まつり、文化展など、一号棟から十四号棟までが一体となったからこそ、取り組むことができたと言えます。

自治会結成から二十四年、今年はいよいよ二十五期目に入ります。別記のとおり、四月十五日(日)午前十時から定期総会を開催します。是非ご出席ください。

ゆりの木北自治会は、安全なまち、きれいなまち、楽しいまち、住み続けられるまちづくりのために活動しています。行政や都市再生機構(機構)とも連絡を密にし、住民の要望を伝え、必要なときは粘り強く交渉を重ねてきました。

住宅対策部の活動

賃貸住宅では、機構との話し合いが欠かせません。ゆりの木北自治会では専門部のひとつである住宅対策

部がその任に当たり、地道な活動を続けてきました。毎年、賃貸住宅棟とその周辺を調査し、機構に対して修理・改善を要望しています。交渉の結果、この一年間だけでも

- ①よしや東側に駐輪場新設
- ②商店街広場の花壇改修
- ③舗道の傾斜面の滑り止め塗装
- ④電気容量の四〇アンペア化
- ⑤不用自転車撤去と駐輪場の整理

などを実現させました。

また、全国公団住宅自治会協議会、東京二十三区公団住宅自治会協議会の活動や、北ブロック会議にも積極的に参加しています。

リフレッシュ券の申請はお済みですか？

板橋区では、平成十八年度から二十年度までの三年間、高齢者元氣リフレッシュ事業を実施します。これは、次の①または②に該当する方を対象に、五千円程度のリフレッシュ券(A、B、Cのうち一つ)を交付する制度です。

今年度も残り少なくなりました。申請書を提出してから、審査を経てリフレッシュ券を入手できるまでには一週間程度かかるということです。今年度の利用期間は三月三十一日までです。まだ申請していない方は手続きをお急ぎください。

対象となる方

- ①七十歳以上で、過去一年以内に介護保険のサービスを利用していない方
- ②要介護3・4・5の方を在宅で介護している家族の方

自治会にお入りください

自治会への入会は任意ですが、自治会の活動にご賛同いただけるのであれば、ぜひ加入してご支援をお願いいたします。会費は月額三百円です。

自治会入会率は一九九三年に七九%に達したのを頂点に、次第に減少しています。この原因は、主として賃貸棟の転出入の増加に、自治会入会のご案内が追いつかないことにあります。入会は随時受け付けます。入会申込書をお手近の自治会役員までお届けください。会費は、後日集金に伺います。

リフレッシュ券の種類

- A 理容室、美容室、はり、きゅう、マッサージ・指圧施術、区指定保養施設 共通利用補助券
- B 区立体育館利用券
- C 公衆浴場利用券

申請方法

申請書に必要事項を記入のうえ、板橋区役所介護保険課に郵送してください。申請書は、赤塚庁舎、赤塚健康福祉センター(旧赤塚保健所)、成増地域センター(旧成増出張所)ほかにあります。ゆりの木北自治会事務所にも何部かありますので、必要な方は、自治会役員にお問い合わせください。

問合せ

板橋区役所介護保険課管理係
☎03-3579-2357

自治会からのお知らせ

ゆり北恒例 お花見

日時 三月二十五日(日)
午前十一時〜午後三時ごろ
場所 光が丘公園キャンプ広場
紅白幕と、緑色の自治会旗が目印です。

参加費無料(差し入れ大歓迎)
雨天の場合は、十二号棟集会所洋室で行います。

お酒など飲みものと、温かい豚汁、できたての焼きそばを用意します。

今年の桜は早く咲きそうです。東京で最も開花が早かったのは五年前で、小学校の卒業式に満開、入学式はすでに葉桜でした。今年はその記録さえ更新しそうな暖かさなので、自治会のお花見も例年より一週間早く計画しました。どうぞお誘い合わせのうえお越しください。



昨年のお花見風景から

自治会費 納入のお願い

三月は、自治会費の集金月です。今年度の会費未納分について、自治会役員または世話人が集金に伺いますので、よろしく願います。

第二十五期 自治会総会

日時 四月十五日(日)
午前十時〜十二時(予定)
場所 赤塚新町小学校 体育館

今年は統一地方選挙のため、自治会定期総会を例年より一週間早く開催します。

ゆりの木北自治会およびゆりの木北住民防災組織の前年度活動報告、会計決算報告ならびに新年度活動方針、予算について審議します。自治会新役員の承認も行います。

議案は、会報「ゆり北」第二六八号(総会特集号)に掲載し、四月七日(土)に配布します。

自治会総会は、会員が一堂に会する数少ない機会です。是非ご出席のうえ、自治会へのご意見、ご質問、ご要望をお聞かせください。

総会終了後、同じ会場で、懇親会を行います。

自治会役員候補者 公募中

自治会総会に向けて新役員候補者の選考が始まりました。各号棟一名、計十四名からなる役員選考委員会が発足し、役員候補者を募っています。

ゆりの木北自治会は、二十三名の役員を中心に運営されます。内訳は、会長一名、副会長三名、事務局長一名、会計一名、幹事十五名、会計監査二名です。現役員の構成は男性十五名、女性八名で、約半数はフルタイムで勤務するかたわら、自治会の仕事もこなしています。

役員選考についての詳細は、掲示板の「告示」でお知らせします。自治会活動に皆様の積極的なご参加をお願いいたします。

地震発生！

住民防災組織 ただいま学習中

住民防災組織の活動マニュアルを作ります



「ゆり北防災マニュアル」改訂版の配布からそろそろ一年になります。

このマニュアルは、住民が、地震発生前に、また発生後に、どのように行動したらいいかを中心にまとめられています。住民防災組織の活動についてはマニュアルの14、15頁で触れてはいますが、十分検討するには至りませんでした。特に、震災時に避難所に設置されることになっている住民防災組織の本部組織図はほとんど白紙の状態です。ライフラインが止まり、板橋区職員も医療関係者も現れず、救援物資も届かない状況で、どのようにして私たちの生活を守っていくか、そのために住民防災組織は何をすべきか、何ができるか、ようやく検討を始めました。自治会役員と、板橋区防災大学修了者（防災リーダー）が七班に分かれて勉強します。みんなで話し合い学ぶ中から、住民防災組織のあるべき姿が見えてくるのではないかと期待されます。

「全員無事です」ステッカーを検討しています

ゆり北のような集合住宅では、玄関扉が閉まっていると中の様子がわかりません。震災時に、近隣の人が無事かどうか、確認するにはどうしたらいいのでしょうか。ゆり北住民防災組織で考えているのは、玄関扉に貼る磁石付きステッカーです。文面はたとえば「全員無事です」として、平常時は扉の内側に貼っておき、震災発生後に無事ならば扉の外側に貼ってもらいます。光が丘でも、す

でいくつかの団地が、このステッカーを導入しています。

要援護者名簿登録制度について

板橋区の要援護者名簿登録制度は、災害発生時に自力で避難することが困難な方（要援護者）を地域全体で支援するための制度です。ゆり北住民防災組織では、災害時にはわが家の安全を確認し、次に、要援護者として登録した方の安否を確認することを申し合わせています。支援が必要な方は、ぜひご自分から「助けて」の意思表示をお願いします。

水が出ない！ お湯も出ない！
分譲棟で緊急工事

二月二十六日（月）午前十時から午後四時（予定）まで、十号棟ポンプ室の給水送水管漏水修繕工事のため



恒例「月遅れ新年会」開催

ゆりの木会理事 佐竹 竹美

ゆりの木会恒例の「月遅れ新年会」を、二月十二日、赤塚新町光が丘集会所で自治会役員にもご出席いただき開催した。

新年会の準備は、これまで通りゆりの木会の役員が手分けして当たった。行事への参加者がここ数年、限られた方だけになってきていることから、「日頃ゆりの木会の行事に顔を出して頂けない方」にも出席して頂ける新年会にすることを目標に、いろいろ語り合った。

結果としては例年のやり方を踏襲する形になったが、出席者を募つ

め、分譲棟の給水、給湯が止まりました。五日ほど前に掲示があり、集合郵便受けにチラシが投入されました。「緊急」とは言え、平日の昼間で、予告期間もあったことから混乱は無いものと予想されましたが、皆さんはどのように過ごしたのでしょうか。

在宅派

・お風呂に水をためておき、トイレに使った。昼食はお餅を焼いておしるこ。二時ごろには水が出たし、特に困ることはなかった。（十号棟、男性）

・バケツに水をためておいた（トイレ用）。昼食は残り物で適当に。（五号棟、女性）

外出派

・洗濯、掃除を済ませ、十時前に家を出て池袋へ。東急ハンズで遊び、東武百貨店で買い物と食事。楽しかった。（六号棟、女性）

・SATYで映画鑑賞。（五号棟、女性）

知らなかった派

・髪を染めてシャンプーの最中におたところ会員の六〇％ほどが出席するとのこと、役員一同一安心した。が、当日になって都合がつかなくなった方もあり、実際の出席者は五〇％を割ってしまった。

宴半ばになると得意の歌を披露する方も出てきて、会員の皆さんがますます元気でいる様子がうかがえます



和気あいの新年会の一コマ

湯が止まった。水が出たので、あとは水で洗った。掲示は、何か貼ってあるなと思ったけれど読まなかった。チラシは読まずに捨ててしまったらしい。トイレは、けやき通りの公衆トイレで。（八号棟、女性）

・全自動洗濯機ですすぎの途中で水が止まってしまった。あとですすぎをやり直した。よりによって冷蔵庫が空っぽで、お昼はお寿司を買って来た。トイレは喫茶店で。掲示は読まなかった。チラシは入ってました？（四号棟、女性）

熱供給が予定より早くバルブを開めたのでお湯が出なくて困った、トイレの水まで止まるとは思わなかったという人も含めて、五号棟の管理事務所には十数件の問い合わせがあったということです。

このような機会に、「これが予告無しに起こったら」「食事の準備中や入浴時だったら」などイメージしてみると、いざというときのために少しは役立つかもしれません。

た。宴の後半に入って長寿者の表彰を行い、今年、米寿を迎える荒木さんから挨拶があった。その中で、荒木さんが毎日実行していることとして、

①家族等、自分の周辺にいる者に迷惑をかけること

②自分で出来ることは進んでやること

③歳をとるとかく暗くなりがちなので、つとめて明るく接することと、分かり易く語ってくださった。荒木さんのこの言葉に感動したのは私だけではないかと思う。私は大きなハンデキャップを背負っている

ので、米寿どころか、喜寿さえも無理と思っているが、元氣なうちは、遅ればせながら一つでも荒木さんの真似をして生きて行きたいと思う。

反省会では、このような行事への出席者を多くするには、ゆりの木会の会員を増やすことと、日常活動を活発に行うことしかないとの結論になった。これについては、より多くの会員からじっくりと話を聞いて、今後に役立てたいと思っている。

アルミ缶回収にご協力を

ゆりの木会では、年配の人たちが集まって元気にいろいろな活動をしています。その一つに、リサイクル活動としてのアルミ缶の回収があります。毎週月曜日に会員が集まってゴミ集積所からアルミ缶を回収し、機械にかけてつぶします。ある程度たまったらところで業者に引き取ってもらいますが、これはゆりの木会の活動のための貴重な財源の一つになっています。回収をしていて、いくつか感じるがあります。出来ましたら、皆様に次のことを協力いただけたらありがたいと思います。

・アルミ缶は、ゴミ集積所のアルミ缶回収箱（かご）に入れてください。板橋区の黄色（ビン）、青（缶）、水色（ペットボトル）以外の回収箱（かご）がアルミ缶用です。

・アルミ缶の回収箱（かご）には、絶対にビンを入れないで下さい。ビンが混じっていると、機械にかけたときに、割れて飛び散り危険です。

・アルミ缶は空にして、出来れば水ですすいで出してください。かなりの量のビールやジュースなどが機械から流れ出ます。アルミ缶回収場所やゴミ集積所に虫が寄って来るなど、衛生的にも良くありません。

アルミ缶回収場所、機械の設置場所の近くにお住まいの皆様には、騒音などでご迷惑をおかけしていると思います。ご理解、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

（ゆりの木会 T）

フラワーボランティア

花壇だより



商店街広場の花壇は、十二月初めに植えた葉牡丹が、南天の葉とともに見事な色彩で楽しませてくれました。二月二十五日、南花壇を残して葉牡丹を抜き取りました。抜いた葉牡丹はまだ元氣だったので、一本十円以上ということで希望者にお分けしました。このときの売り上げ金二千三百八十一円は、花壇の諸費用に使わせていただきます。

葉牡丹を抜いた中央花壇、北花壇合わせて四面は、石灰と腐葉土を入れて十日から二週間ほど土を休めました。次に植えるのは、運営委員が丹精込めて育てた「ノースポール」で、菊に似た白い花を咲かせます。三月八日に花壇デビューしますのでお楽しみに！

十一月に植えたパンジーとビオラの苗は、暖冬のおかげで順調に育ちました。二月初めごろつぼみを見かけたと思ったら、二月後半には次から次へと花が咲いてきました。



パンジーとビオラが花壇を飾っています

パンジーとビオラはよく似ています。葉の先端が緩やかに細くなっているのがビオラ、丸いのがパンジーです。苗は分けて植えたつもりでしたが、小さいときは違いが良くわからず、育ってきたら分混ざっていました。皆さんも花壇で観察してみてください。すぐ見分けがつくようになります。 （花を咲かせたい 平野行雄）